資料 4-1

日本薬剤師会学術大会 参加者数等の概要

大会回数	41回	42回	43回	45回	46回	47回	48回	49回	50回	51回	52回	53回	54回	55回	56回	57回	58回
開催年	平成20年	平成21年	平成22年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
- 田田十	(2008)	(2009)	(2010)	(2012)	(2013)	(2014)	(2015)	(2016)	(2017)	(2018)	(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)	(2025)
大会名	宮崎大会	滋賀大会	長野大会	浜松大会	大阪大会	山形大会	鹿児島大会	愛知大会	東京大会	石川大会	山口大会	北海道大会 (ハイブリッド開催)	福岡大会 ^(完全WEB開催)	宮城大会 (ハイブリッド開催)	和歌山大会 (ハイブリッド開催)	埼玉大会 (ハイブリッド開催)	京都大会 (オンデマンドによるハイブ リット開催)
登録者数 ()内は学生数	7,070 (78)	9,450 (328)	7,592 (183)	7,437 (171)	15,135 (314)	6,119 (79)	7,294 (96)	9,773 (230)	13,415 (453)	8,471 (203)	9,669 (284)	6,178 (78)	10,514 (82)	7,435 (182)	5,937 (157)	8,086 (227)	8,439 (185)
内、WEB参加数		•										4,316(48)	10,514(82)	2,385 (42)	1,527(28)	1,141 (21)	_
会員研究 口頭	230題	186題	131題	174題	211題	193題	193題	214題	261題	210題	170題	53題	_	109題	128題	138題	226題
発表数ポスター	- 560題	353題	399題	350題	416題	334題	404題	462題	576題	461題	418題	WEBポスター 236題	WEBポスター 400題	241題	267題	330題	305題
分科会数	11分科会	15分科会	14分科会	15分科会	19分科会 10学会シンポ	17分科会	16分科会	22分科会	47分科会	24分科会	27分科会	13分科会	22分科会	20分科会	19分科会	20分科会	18分科会
分科会方式	テーマ別	テーマ別	テーマ別	テーマ別	テーマ別	テーマ別	テーマ別	テーマ別	テーマ別	テーマ別	テーマ別	テーマ別	テーマ別	テーマ別	テーマ別	テーマ別	テーマ別
	(11テーマ)	(15テーマ)	(14テーマ)	(15テーマ)	(29テーマ)	(17テーマ)	(16テーマ)	(22テーマ)	(47テーマ)	(24テーマ)	(27テーマ)	(13テーマ)	(22テーマ)	(20テーマ)	(19テーマ)	(20テーマ)	(18テーマ)
シンポジウム	11	11	13	14	21	17	16	21	33	13	17	12	21	19	19	20	18
パネルディスカッシ	ョン —	_	_	_	_	_	_	_	1	_	_	_	_	_	_	_	_
講演(基調)等	10	20	15	12	44	14	7	13	14	12	10	12	18	19	19	20	18
特別講演	5	6	6	5	1	2	3	5	7	5	5	3	3	3	4 (うち、1つの 特別講演が中止)	3	4 (うち、2つは府市民 公開講座を兼ねる)
その他	4 (県民健康講座・ 県民公開講座・学 生シンポジウム・ 共催シンポジウム 各1)	会・学生シンポジ	3(時局講演・県 民公開講演会・薬 学生公開シンポジ ウム)		4(大会記念講 演・特別記念講 演・府民公開講演 会・薬学生による 公開シンポジウ ム)	3(特別記念講 演、県民公開講 演会・薬学生によ る公開シンポジウ ム)	3(特別記念講 演、県民公開講 座、薬学生による 公開シンポジウ ム)	8(特別記念講演、県民公開講座、特別企画(公開下ンケート)の PMDAセッシン、学会共催シンポジウム1・2、薬テライトプログラム、RP S-JPAシンポジウム)	演、日医、日歯、 日薬会長パネル ディスカッション、	5(特別記念講 演、特別企画、教 育セミナー、日本 癌治療学会セミ ナー、県民公開講 座)	惟ノノハン・ノム	3 (特別記念講演、 特別企画、オンライ ンワークショップ)	1 (特別記念講演)	3(特別記念講演、薬 学生シンポジウム、 県民公開講座)	4(特別記念講演、会 長講演、薬学生シン ポジウム、県民公開 講座)	長講演、県薬企画、	9(特別記念講演、特別企画、会長講演、特別県談、ワークショップスポンサードシンボジウム、スポンサードセミナー、薬学生ワークショップ)
展示関係協賛団		出展会社数	出展会社数	出展会社数	出展会社数	出展会社数	出展会社数	出展会社数	出展会社数	出展会社数	出展会社数	出展会社数	出展会社数	出展会社数	出展会社数	出展会社数	出展会社数
製薬企業等	37	40	49	36	41	50	58	58	76	66	70	23	00/十十七十二	47	64	97	105
広告掲載 日本薬科機器協	41 17	23 17	41 20	18 19	14 23	30 22	27 21	9 23	14 21	27 19	25 19	6 8	23(広告掲載) 38(WEB展示)	17	21 17	31 18	29 23
日本保健医療情報システム工業		23	26	30	20	20	20	21	27	21	23	13	7(ホームページ	20	18	20	20
専門図書展示会社		10	26	5	7	6	3	5	10	5	5	2	バナー)	2	2	1	2
その他	_	20	11	_	_	_	7	8 (ホームページ バナー2含む)	15		30 (ホームページ バナー含む)	- 11(WEB展示. ホームページバ ナー含む)	4(アプリバナー)	24(ホームページ バナー含む)	26(ホームページ バナー含む)	21(ホームページ バナー含む)	- 5(ホームページバ ナー含む)

[※] 各大会の出席者数は、招待者数を含めると登録者数よりも150~200名多くなる。

[※] 展示については出展会社数で、出展コマ数ではない。

[※] 会員研究発表については、第42回 滋賀大会より、投稿規定に基づく査読審査を実施している。第52回 山口大会より、倫理審査を受けているかどうかの確認を行っている。

[※] 第44回 宮城大会は、東日本大震災の影響で中止。

[※] 第53回 北海道大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により初のハイブリッド開催となった。 ※ 第54回 福岡大会は、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言下での開催となり、ハイブリッド開催から完全WEB開催へと変更。一般演題400題(口頭発表 113題、ポスター現地 197題、ポスター WEB 90題)はすべてWEBポスターとしての発表となった。 なお、この400題のほかに、発表方式の変更やその他の理由による演題取り下げが22題あった。